

好きな人が好きな時に好きなところを！
—花と緑で人と人を繋ぎ、安全・安心なまちづくり—

豊見城市根差部花友会 会長

与儀 サエ子

好きな人が好きな時に好きなところを！
—花と緑で人と人を繋ぎ、安全・安心なまちづくり—

根差部花友会
与儀 サエ子

1 はじめに

根差部自治会は、沖縄県の南部（島尻地区）の豊見城市に位置し、とよみ大橋、爬龍橋、漫湖公園を眼下に見下ろす風光明媚な高台の景勝地にあります。根差部花友会は、根差部婦人会が一時休止したことをきっかけに、根差部花友会として活動を再開し、地域の環境美化・緑化活動を定期的に行い、2004年の全沖縄美化コンクールにおいては「沖縄県緑化推進委員会会長賞」を受賞した経緯があります。

地域及び長嶺中学校周辺の環境美化・緑化活動を通じた、地域の安全・安心なまちづくりを報告するとともに、花友会の会員が担当する場所や花木を決めて、各自が世話をするユニークな「ミニオーナー制」の取り組みを紹介いたします。



2 活動概要

花友会会員は根差部自治会内の各種団体をはじめ活動内容に賛同し、地域の美化・緑化に関心のあ
る個人等で構成されています。（現在の会員は25～30名程度）

現在は、長嶺中学校、長嶺小学校、とよみ小学校の範囲に「長中校区華々会」を結成し、地域活動
を広げるなど、小中学校周辺の環境美化を行い、子どもたちへのあいさつ運動と見守り活動による安
全・安心な「花と緑のある豊見城市」として、沖縄県ちゅらさん運動を実施しています。参加メンバ
ーも様々で、小中学校の保護者・職員、地域やPTAも参加し、誰でも気軽に参加できる活動を実施
しています。

また、近隣にあるサービス付き高齢者向け住宅「華々1・2号館前」の道路の草取り・花植えを行
い、高齢者に対する癒しや安心を感じてもらい、入所者から喜ばれています。

3 ミニオーナー制

《好きな人が 好きな時に 好きなところを》

- ・ 6グループのメンバーがミニオーナー制を取り入れ、日頃の活動を行っています。多忙な女性にとって作業日程の調整は困難な事ですが、少人数グループで話し合い、会員が担当する場所や花木を決めて、活動しています。

《自宅の近くで2～3名で気の合う仲間と》

- ・ 手の回らないグループに対しては声をかけ合いながら助け合います。会員同士が連携をもち楽しく会話しながら「花づくり」を行います。休日には夫、子供、孫も参加しています。



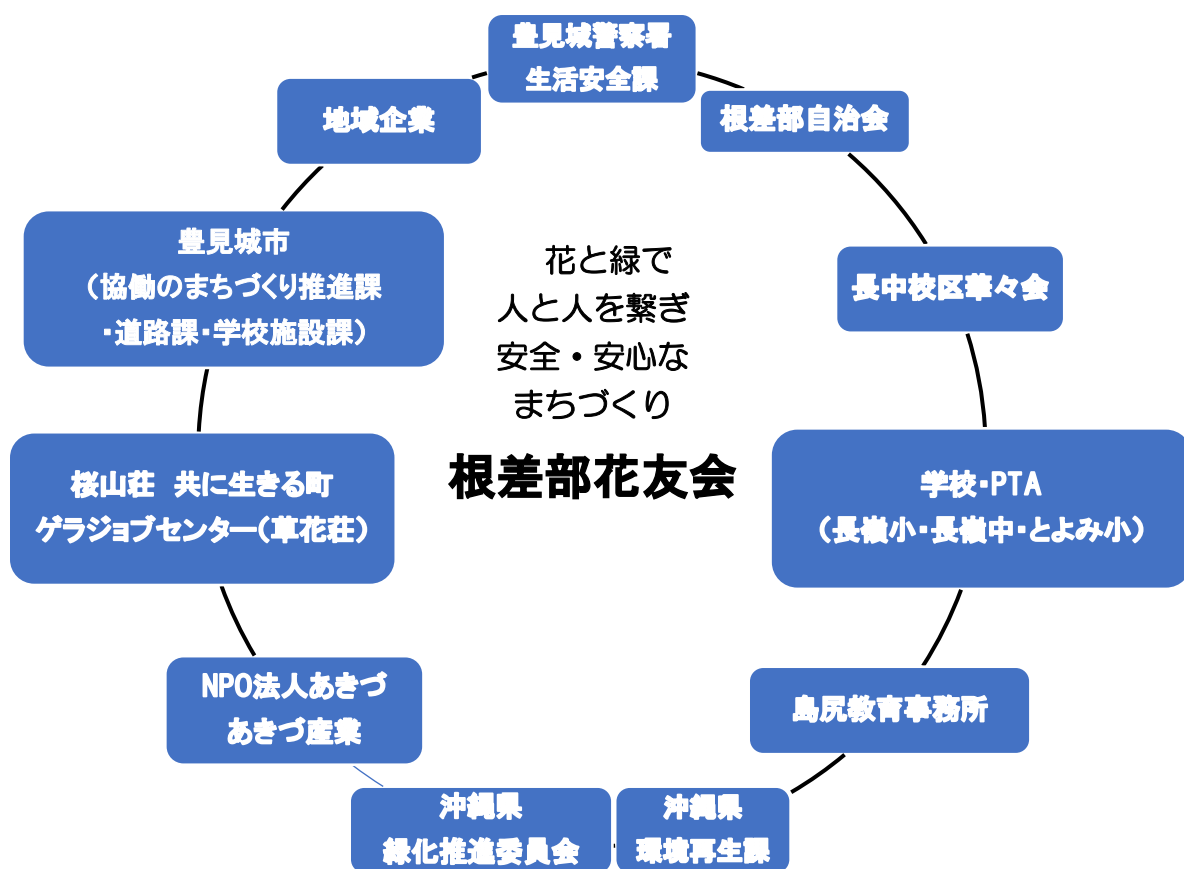
《自己研鑽・自己啓発を》

- ・ 島尻教育事務所主催の「島尻はひとつ、花でつながる」の県民カレッジ講座には積極的に参加し、モチベーションを高めています。
- ・ 常に自己・他己研鑽は行っており、他地域の花仲間も増えました。また会員の多くは「自己愛、家族愛、地域愛」の精神は高く持ちえており、決して無理なボランティア活動は好まないし求めません。その結果を大事にしながら「報告・連絡・相談」は確実に行うようにしています。
- ・ 沖縄県緑化推進委員会の種まきから開花までの講習会も受け、多くの地域家庭への支給を行うこともできました。



2019年度に1,000鉢を配布（近隣保育園、地域住民へ）

環境づくりパートナー



4 活動成果

- 根差部地域での自治会役員との情報交換は必ず行い、自治会だよりで作業内容を紹介しながら情報を共有します。お互いの長所を共有することで、緑化活動の相乗効果が地域と会員にもたらされます。



【緑化活動の情報共有を図ります】

- 通勤・通学時の水やりを通して、子どもたちへのあいさつ運動と見守り活動により地域の安全・安心なまちづくりに努め、沖縄県ちゅらさん運動を推進しています。(地域新聞(とみぐすく新聞)では「花の育成で防犯」「花でまちづくり」と紹介されました。)

- ・共に生きる町ゲラジヨブセンターB型（草花班）では種まきから鉢上げ、開花までできる栽培ハウスを提供してもらい「いつでも誰でも使用できるスペース」を確保するなど、地域の事業所が地域活性化のパートナーとしてともに行動しています。（事業所から豊見城市を花いっぱいにして運動の提案がありました。）



【「いつでも誰でも使用できるスペース」で花の栽培】

- ・学校周辺の環境美化・緑化活動により、長嶺小学校の長嶺バレー部では校内の花壇の草取り、水かけを積極的に行うなど、子どもたちへの緑化意識の向上が見られます。



【長嶺バレー部の環境美化活動】

- ・長嶺・とよみ小学校、長嶺中学校のPTAと連携を図ることで、各学校のPTA新聞や校長だより等に紹介され、多くのPTAの若い仲間と繋がり、地域と学校との連携協力体制が築かれました。



【長嶺中学校区PTAと花友会】



【斜面の花壇と子どもたち】

5 功績及び表彰

① 2014年、2015年度

- ・沖縄県教育委員会主催「おきなわ県民カレッジ広域学習サービス」花でつながる地域づくりで25～30名の視察研修生を受入

2016年度

- ・沖縄県教育委員会主催「おきなわ県民カレッジ広域学習サービス」開会式で講演

② 2016年2月

- ・豊見城市社会教育功労賞（当会員 奥平五郎氏）

③ 2017年10月

- ・平成29年度 沖縄都市緑化祭 沖縄県知事賞（団体）

④ 2017年11月

- ・豊見城地区安全なまちづくり推進協議会「フラワーポット贈呈式」根差部花友会

⑤ 2018年5月

- ・第29回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣賞（団体）

⑥ 2019年11月

- ・沖縄県緑化コンクール功労賞（当会員 奥平五郎氏）

⑦ 2020年1月

- ・豊見城地区安全なまちづくり推進協議会「フラワーポット贈呈式」長中校区華花会

⑧ 2020年8月

- ・ちゅらうちなー安全なまちづくり功労賞（団体）

6 考察および今後の課題

私達、花友会会員は平均年齢70代です。身体的、精神的、社会的リスクは必ず訪れます。お互いがその時期を上手に満喫しながら、一つひとつ確認を忘れずメンテナンスをしっかりと行い、いろんな人生を過ごしていきたいと思います。これから育つ子供、孫達との人生ドラマを夢見ながら歩んでいきます。一方、地域つながりの希薄化や担い手不足により、地域活動機能の低下が考えられますので、今後は環境美化・緑化活動通じて、地域づくりの人材育成に力を注ぎたいです。

また、地域活動において活動資金はとても重要です。種々の補助金申請を行いながら、活動に賛同する会員を多くし、会費や協賛金等の検討を行い活動を継続していきたいです。

7 おわりに

今回、このような形で多くの皆様方に活動報告ができたことに対し感謝申し上げます。ありがとうございました。これまでの花友会の12年間を振り返ると、常に地域コミュニティーづくりの原点であったように思います。

《自助・共助・公助》のネットワークを最大限に活用し、自己実現のため、又、会員の意識高揚、地域への貢献を考え相互扶助の精神を大事にしてきました。

「報告・連絡・相談」ができる会員の特質を思うと、実に素晴らしく、感謝の一言につきます。今回の発表会の取り組みに対し、精力的に指導、助言していただいた豊見城市協働のまち推進課、道路課、創立40周年を迎えた長嶺中学校、長嶺小学校、とよみ小学校のPTAの多くの皆様、そして、私自身の第二の人生を全面的に応援していただいている地域の方々、そして家族に感謝します。これからも楽しく活動していきます。